

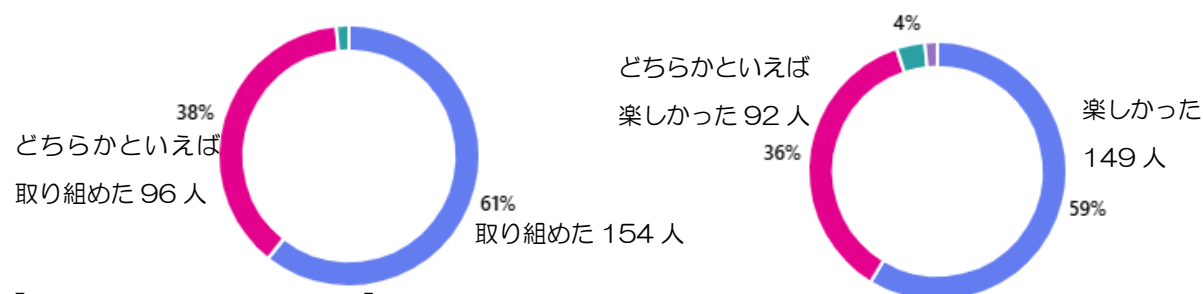
プリマ探究を終えて

SSH 推進部 福島 香

SSH II 期採択の 1 年目として、「プリマ探究」を企画・実施してきました。5 月 9 日から 7 月 17 日までの活動で、1 年生の皆さんが思いのほか活き活きと楽しそうに活動している姿を目の当たりにし、その度にパワーをもらってきました。

ポスター・スライド資料提出締切数日前から、放課後の情報教室はコンピュータ設置台数を大幅に超えた人数で溢れ、BYOD 端末が無かった数年前を彷彿とさせ、活気に溢れていました。下校時刻を迎えたとき、数か所から自然と拍手が起こりました。学校行事を皆で頑張った後の感動に似た感覚が少しあったように感じます。発表会までの取り組み、お疲れ様でした。

アンケート結果（7 月 18 日現在 回答数 254）では、次のように回答してくれています。
○「プリマ探究」は意欲的に取り組みましたか。 ○「プリマ探究」は楽しいと感じましたか。



【ふりかえりアンケートより】

- ・常に楽しかったです。自分たちの立てた課題の答えを得るために計画を立て、検証し、結果をまとめてみんなに共有する。すると、自分の発見がみんなに知れ渡る。これらのどんな時も必ず小さな目標があってそれをクリアしていくことで課題を達成する楽しさを常に感じていました。
- ・れきはくやひとはく探検後の振り返りシートを書く際に、1 日を振り返って自分の言葉でまとめていくことがとても楽しかった。
- ・自分の気になることをまとめてみたときに、意欲関心がどのようなことに向いているのか分かった時。
- ・自分たちでまとめて、しっかり結果が出るということが面白かった。
- ・どのようにすればわかりやすく伝わるのかを、考えている時間が楽しかった。
- ・他の班の発表を聞いて新たにわかることがあるので、楽しいと感じる。特に質疑応答の時疑問に納得できる答えが返ってくると楽しい。
- ・わかっていないことを自分たちで分析していき、結果が見えてくるとき。
- ・自分たちが集めた情報がまとまり、グラフ化するときに楽しいと感じました。また、探究が論理的に組み立っていくときに楽しさを感じました。
- ・気づきは、話の進め方をいくらでも広げることができるということです。苦労したことは、グラフの作成です。得たことは、探究活動はこれからの世の中になくてはならない分野だということです。感想は、もっと自分の興味があることを探究したいです。
- ・自分で探究活動をしてみて、たくさんの気づきを得たし、他の班の発表を聞いても新しい知識を得れました。いろんなタイトルがあって面白かったし、私も日頃からアンテナをはって様々な

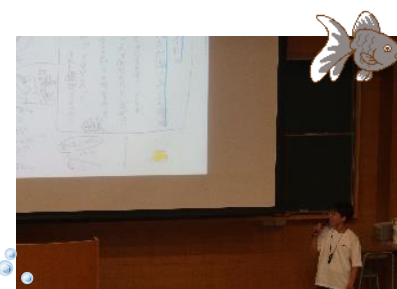
疑問を感じたいです。

・日ごろからテレビなどで、研究という言葉聞くけれども実際やってみたらこんなにも細かくやらなくては行けなくて確かめることがたくさんあってとても大変なことなんだと知りました。大学の先生からもらったアドバイスを受け止めて生かしていきたいです。

なかなか問いが定まらなかったり、思うようにデータが収集できなかったりと、苦労した班もありましたが、その経験自体が次に必ず活かされます。2 年生では、自然科学分野で科学実験や模型作成やプログラミングに没頭したり、社会科学分野でデータ分析を活かして地域課題に取り組んだりなど、自分の興味関心に応じて存分に探究活動に取り組んでくれることを期待しています。常にアンテナを高くし、日ごろから疑問を見つける感覚を忘れないでください。9 月からも楽しみながら頑張りましょう。

1 年生

6 月 27 日(金)に大講義室で、探検記録発表会を行いました。ひとはく・れきはく探検で「なんとなく」気になったことをまとめた「探検記録」のクラス代表者、計 7 名が発表しました。発表会では様々な疑問の発表があり、自分とは違う視点や考え方に触れる良い機会だったと思います。2 年生で行う課題研究でも、自分一人で考えるのではなく他者と協働して様々な視点から進めましょう。

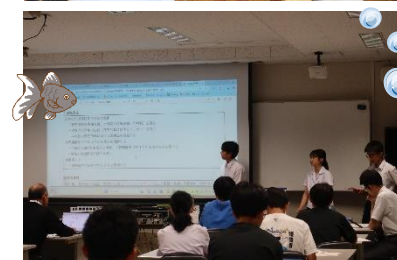


2 年生

7 月 17 日(木)に探究活動中間発表会が行われました。初めに大講義室に集まり発表会の流れと今後の予定の説明を受けた後、7 月まで進めてきた探究活動の計画書を担当の先生や、外部指導の先生に向けて発表しました。

普通科の生徒は各会場に分かれて、担当の先生と相互評価を担当するチームから評価を受けた後、大講義室に戻り評価と指導内容をもとに計画書を改善しました。

国際理学科の生徒は大講義室で全体説明を受けた後、2 つの会場に分かれて担当の先生と外部指導の先生に向けて発表しました。質疑応答ではより専門的な視点から質問を受け、自分たちの研究で不足している部分を知るなど、たくさんの気づきがありました。9 月からは、いよいよ調査、研究に取り組みます。頑張れ 7 9 回生！



3 年生

6 月 17 日(火)に、課題研究に基づいた志望理由書の作成について講義が行われました。探究活動と進路をつなげるために 2 年次に行った探究を振り返り、自分の将来やりたいことについて考えました。研究内容が志望する進路と分野が違う場合でも、研究手法やチームでの協働など、探究活動で得られたものは多くあるので、生成 AI の力も活用し、思考を深めながら作成していきましょう。

